

衆院選挙をどう戦うか ～立憲政治の再生を～

@北とぴあ さくらホール
2016.12.21(WED)18:30-21:00
開場 18:00

プログラム 開会挨拶 基調講演

石川健治（東京大学教授 憲法学）



1962年生まれ、東京大学法学部卒業。修了後は助手に就任し樋口憲一に師事。「現代憲法学の鬼才」と評される憲法学者。憲法、政治の分野で多数の著作を発表している。「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人。

パネルディスカッション

大沢真理（東京大学教授 経済学）



1953年生まれ、東京大学経済学部卒業。専門はジェンダーと社会政策、経済世界や男女共同参画の分野で広く活躍。「イギリス社会政策史」ほか、著作多数。「学者の会」で中心メンバーを務める。

山田厚史（ジャーナリスト）



1948年生まれ、同志社大学法学部卒業。毎日放送を経て、朝日新聞社に入社。元朝日新聞社編集委員。現在は時事問題の解説や討論番組の配信を行う「デモクラTV」代表。

諏訪原健（学生）



1992年生まれ 鹿児島県出身。現在京浜大学大学院に在籍。専門は共生教育社会学。SEALDsで中心メンバーを務めた。

山口二郎（法政大学教授 政治学）



1958年生まれ 東京大学法学部卒業。北海道大学名誉教授。専門は行政学や現代政治。市民連合呼びかけ人。「政権交代とは何だったのか」ほか著作多数。安倍政権を最も強く糾弾する学者の1人。

立憲野党から挨拶

（民進党・共産党・社民党・自由党）

入場
無料

WHAT'S? 市民連合

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、通称「市民連合」は、安保関連法の廃止と立憲主義の回復、そして自由な個人が相互の尊重のうえに持続可能な政治経済社会を構築する政治と政策の実現を目指す「市民のプラットフォーム」です。

市民連合は、2000万人署名を共通の基礎とし、①安全保障関連法の廃止②立憲主義の回復（集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を含む）③個人の尊厳を擁護する政治、これらを実現するための十全な「野党共闘」を促すとともに、候補者の推薦や支援を積極的に行います。

WEB



TWITTER

@SHIMINRENGO



JR 京浜東北線
王子駅北口より徒歩2分
住所:東京都北区王子1丁目11-1